

## 令和2年度（評価対象：令和元年度）施策評価結果の概要

### ◆施策評価の目的

那珂市が取り組んでいくまちづくりの方向性を目的別に示した政策を実現するための施策について、指標を設定し、前年度の活動内容を評価することで、次年度以降の取り組みに反映させるために行います。

第2次那珂市総合計画（前期基本計画）において定めた成果指標は、施策評価における成果指標になっており、総合計画の進行管理に役立てることができます。

### ◆施策評価の方法

1. 施策の目的を「対象(働きかける相手)」と「意図(対象にどのようになってもらうか)」で整理します。
2. 「成果指標(その目的がどの程度達成されているかを測る指標)」を設定し、その推移を把握します。
3. 指標を5年前の状況や、近隣市町村の水準と比較（※別紙）することで前年度の活動内容を評価します。
4. 評価を基に次年度以降の目標、課題を明らかにします。

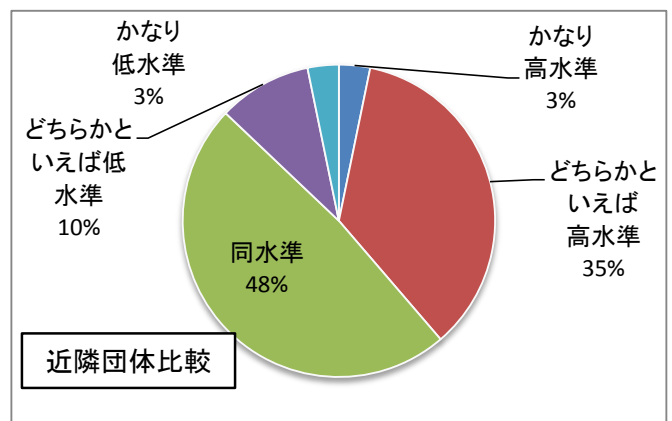
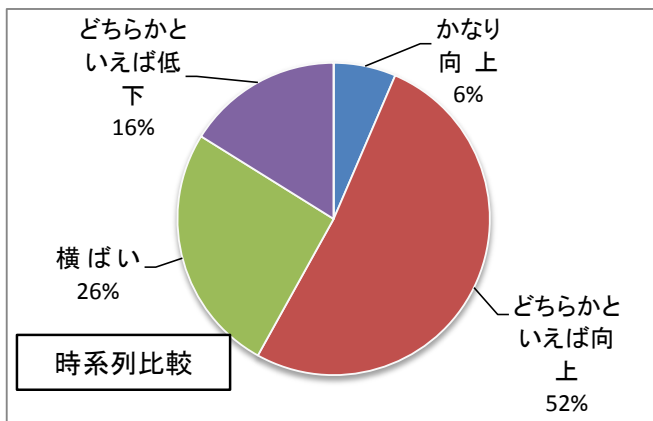
### ◆施策評価の総括

#### 1.比較評価

政策別の施策成果水準

評価区分		かなり向上	どちらかといえば向上	横ばい	どちらかといえば低下	かなり低下	合計
時系列比較	政策番号						
	政策名						
	1		2	1	1		4
	2	1	7	1			9
	3		4	2			6
	4		1	2	3		6
	5	1		1	1		3
	6		2	1			3
合計		2	16	8	5	0	31
評価区分		かなり高水準	どちらかといえば高水準	同水準	どちらかといえば低水準	かなり低水準	合計
近隣団体比較	政策番号						
	政策名						
	1		3	1			4
	2		2	5	1	1	9
	3		2	3	1		6
	4	1	3	2		0	6
	5			2	1		3
	6		1	2			3
合計		1	11	15	3	1	31

※近隣市町村との水準を比較する基準は別紙1参照



～時系列比較～

- ・5年前より向上したとしている施策が58%となっており、着実に成果を上げている一方、26%が横ばい、16%がどちらかといえば低下したとしています。
- ・前年度評価からは、横ばいが4ポイント増加し、向上したとする施策、低下したとする施策は同率となっています。
- ・前年度評価から向上が見られた施策は、「健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る」「地球にやさしい持続可能な社会への転換を図る」の2施策となっています。
- ・一方、前年度評価から低下が見られた施策は、「地域コミュニティの充実を図る」「安心して子どもを産み育てられる環境を整える」「健康で生きがいを持って暮らせる保健体制の充実を図る」「生涯にわたり学ぶことができる環境を整える」「歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る」「地域資源を活かした観光の振興を図る」の6施策となっています。

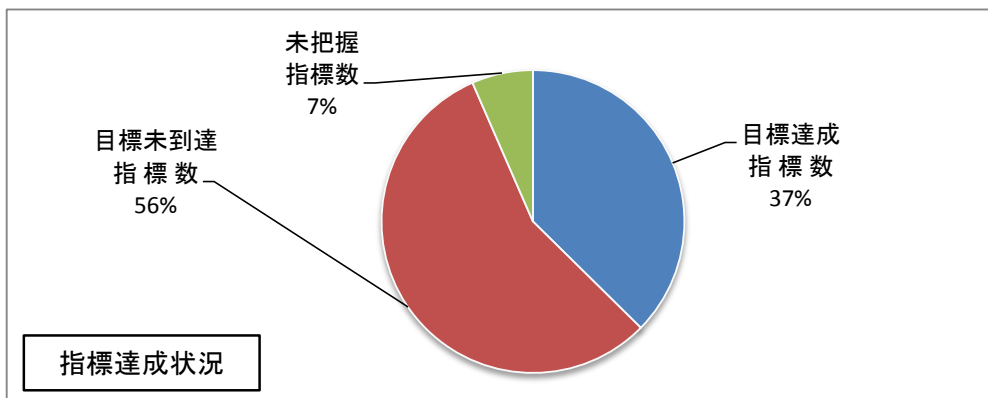
～近隣団体比較～

- ・近隣団体と同水準としている施策は48%と約5割を占め、高い水準としている施策のほうが、低い水準としている施策よりも25ポイント上回っています。
- ・近隣団体比較でかなり低い水準と判断されている施策は「利便性の高い交通基盤を整える」の1施策となっています。
- ・前年度評価から低下が見られた施策は、「健全な財政運営を図る」の1施策となっています。
- ・一方、向上が見られた施策は、「生涯にわたり学ぶことができる環境を整える」「互いに尊重し合う社会の形成を図る」「スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える」「活力ある農業の振興を図る」の4施策となっています。

2.成果指標

政策別の指標達成度

目標指標区分		目標達成 指標数	目標未到達 指標数	未把握 指標数	合計
政策番号	政策名				
1	みんなで進める 住みよいまちづくり	3	12	0	15
2	安全で快適に暮らせる まちづくり	20	12	0	32
3	やさしさにあふれ 生きがいの持てるまちづくり	8	13	4	25
4	未来を担う 人と文化を育むまちづくり	4	12	0	16
5	活力あふれる 交流と賑わいのまちづくり	1	4	3	8
6	行財政改革の推進による 自立したまちづくり	4	7	0	11
合計		40	60	7	107



～指標達成状況～

- ・令和元年度は、第2次那珂市総合計画(前期基本計画：計画期間平成30～令和4年度)の2年目にあたります。
- ・総合計画の成果指標となっている指標以外も含めた全体としては、目標達成の指標は37%(昨年度37%)、目標未到達の指標は56%(昨年度56%)と、いずれも昨年度と同率となっています。
- ・目標未到達の指標は、目標とすべき値の精査が進んだことにより、以前のような著しい目標値とのかい離はほとんどなくなり、僅かに目標に及ばなかったものが増えております。全体としてはっきりとした傾向が出ているわけではありませんが、昨年度と同様、少子高齢化と人口減少にもなう社会構造の変化に強く影響を受けるもの、「産業」「市民協働」の分野などに関するものについて苦戦する傾向が見られます。
- ・未把握の指標の多くは、年度末に直ちに集計ができないもの、他団体の調査によるもの、毎年把握される指標ではないもの、事前の目標値の設定が困難のものが大きな割合を占めています。

## 近隣市町村との成果水準の比較基準一覧

政策名	施策番号	施策名	評価した基準
第1章 みんなで進める 住みよいまちづくり	1-1	地域コミュニティの充実を図る	県内における取り組み時期の早さ、自治会加入率
	1-2	誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進する	人口社会動態(転入・転出)状況
	1-3	市民との協働によるまちづくりを推進する	市民活動団体の状況
	1-4	互いに尊重し合う社会の形成を図る	男女平等意識
第2章 安全で快適に 暮らせるまちづくり	2-1	災害に強いまちをつくる	自主防災組織等結成率、公共施設耐震化率
	2-2	犯罪を防ぐまちをつくる	人口千人あたりの犯罪発生件数・消費者問題相談件数
	2-3	交通安全を推進する	交通事故発生件数、人口1万人当たりの死傷者数
	2-4	健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る	公害苦情等受理件数
	2-5	地球にやさしい持続可能な社会への転換を図る	一般廃棄物の1人当たり排出量
	2-6	利便性の高い交通基盤を整える	道路改良率
	2-7	自然環境と調和した魅力的な都市づくりを推進する	幹線街路の整備率
	2-8	安定的に水道水を供給する	配水管網耐震化率
	2-9	効率的に生活排水を処理する	汚水処理人口普及率
第3章 やさしさにあふ れ生きがいの 持てるまちづくり	3-1	安心して子どもを産み育てられる環境を整える	子育て支援の実施内容
	3-2	高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える	要介護認定率
	3-3	障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える	障害福祉サービス事業所数
	3-4	家庭や地域で支え合う福祉環境を整える	生活保護率、常住人口に対する民生委員・児童委員定数
	3-5	適切な医療が受けられる環境の充実を図る	休日救急医療、小児夜間救急医療の状況
	3-6	健康で生きがいをもって暮らせる保健体制の充実を図る	特定健診受診率、特定保健指導実施率
第4章 未来を担う人と 文化を育むまちづくり	4-1	豊かな心を育む学校教育の充実を図る	長期欠席児童・生徒数、体力テストで優良な成績をとった者の割合、難しいことでも挑戦する生徒の割合
	4-2	未来を担う青少年の健全育成を図る	小学生の子ども会加入率
	4-3	生涯にわたり学ぶことができる環境を整える	一人当たりの図書貸出数
	4-4	スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える	スポーツ実施率
	4-5	歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る	歴史民俗資料館入場者数
	4-6	多様な文化と交流する機会の充実を図る	外国人相談窓口の設置状況、日本語教室の実施状況、姉妹都市等との友好交流事業実施状況
第5章 活力あふれる 交流と賑わいの まちづくり	5-1	活力ある農業の振興を図る	農地集積率
	5-2	地域に活力をもたらす商工業の振興を図る	工業統計における事業所数、従業員数の増減率、商業統計における店舗数、従業員数の増減率
	5-3	地域資源を活かした観光の振興を図る	観光客入込客数の増減率、知名度
第6章 行財政改革の 推進による自立 したまちづくり	6-1	効果的・効率的な行政運営を推進する	行政評価、職員数の適正化への取り組み状況
	6-2	健全な財政運営を図る	経常収支比率、実質公債費比率、徴収率、自主財源比率
	6-3	多様な行政サービスを提供する	休日窓口開庁、平日窓口延長等の実施状況

## 施策の成果水準(5年前との時系列比較)

時系列比較	施策名
かなり向上した	2-3 交通安全を推進する
	5-1 活力ある農業の振興を図る
どちらかと言えば 向上した	1-2 誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進する
	1-4 互いに尊重し合う社会の形成を図る
	2-1 災害に強いまちをつくる
	2-2 犯罪を防ぐまちをつくる
	2-4 健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る(↑)
	2-5 地球にやさしい持続可能な社会への転換を図る(↑)
	2-7 自然環境と調和した魅力的な都市づくりを推進する
	2-8 安定的に水道水を供給する
	2-9 効率的に生活排水を処理する
	3-2 高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える
	3-3 障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える
	3-4 家庭や地域で支えあう福祉環境を整える
	3-5 適切な医療が受けられる環境の充実を図る
	4-4 スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える
	6-1 効果的・効率的な行政運営を推進する
	6-3 多様な行政サービスを提供する
横ばい	1-1 地域コミュニティの充実を図る(↓)
	2-6 利便性の高い交通基盤を整える
	3-1 安心して子どもを産み育てられる環境を整える(↓)
	3-6 健康で生きがいを持って暮らせる保健体制の充実を図る(↓)
	4-1 豊かな心を育む学校教育の充実を図る
	4-6 多様な文化と交流する機会の充実を図る
	5-2 地域に活力をもたらす商工業の振興を図る
	6-2 健全な財政運営を図る
どちらかと言えば 低下した	1-3 市民との協働によるまちづくりを推進する
	4-2 未来を担う青少年の健全育成を図る
	4-3 生涯にわたり学ぶことができる環境を整える(↓)
	4-5 歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る(↓)
	5-3 地域資源を活かした観光の振興を図る(↓)
かなり低下した	

## 施策の成果水準（近隣団体との直近の比較）

近隣比較	施策名
かなり高い水準である	4-3 生涯にわたり学ぶことができる環境を整える(↑)
どちらかと言えば高い水準である	1-1 地域コミュニティの充実を図る
	1-2 誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進する
	1-4 互いに尊重し合う社会の形成を図る(↑)
	2-5 地球にやさしい持続可能な社会への転換を図る
	2-8 安定的に水道水を供給する
	3-4 家庭や地域で支えあう福祉環境を整える
	3-6 健康で生きがいを持って暮らせる保健体制の充実を図る
	4-2 未来を担う青少年の健全育成を図る
	4-5 歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る
	4-6 多様な文化と交流する機会の充実を図る
6-1 効果的・効率的な行政運営を推進する	
ほぼ同水準である	1-3 市民との協働によるまちづくりを推進する
	2-1 災害に強いまちをつくる
	2-2 犯罪を防ぐまちをつくる
	2-3 交通安全を推進する
	2-4 健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る
	2-7 自然環境と調和した魅力的な都市づくりを推進する
	3-2 高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える
	3-3 障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える
	3-5 適切な医療が受けられる環境の充実を図る
	4-1 豊かな心を育む学校教育の充実を図る
	4-4 スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える(↑)
	5-1 活力ある農業の振興を図る(↑)
	5-2 地域に活力をもたらす商工業の振興を図る
6-2 健全な財政運営を図る(↓)	
6-3 多様な行政サービスを提供する	
どちらかと言えば低い水準である	2-9 効率的に生活排水を処理する
	3-1 安心して子どもを産み育てられる環境を整える
	5-3 地域資源を活かした観光の振興を図る
かなり低い水準である	2-6 利便性の高い交通基盤を整える

黄色：前年度から向上又は高水準となった施策  
青色：前年度から低下又は低水準となった施策

## 施策評価総括表(成果指標一覧)

施策番号 (2次総計前期)	施策名 (2次総計前期)	成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(目標達成は着色)				時系列比較 (5年前)	近隣比較 (直近)
				実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b-b' 伸び	b/a		
1-1	地域コミュニティの充実を図る	A 自治会加入率*	%	72.7%	72.1%	71.0%	<b>70.2%</b>	73.5%	<b>69.5%</b>	-0.7%	94.6%	横ばい	どちらかといえば高水準
1-1	地域コミュニティの充実を図る	B 協まちカフェ来場者数	人	—	—	3,014人	<b>3,150人</b>	3,200人	<b>3,194人</b>	44人	99.8%		
1-2	誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進する	A 住みやすいと思うと答えた市民の割合*	%	84.1%	81.4%	83.6%	<b>88.8%</b>	85.0%	<b>86.7%</b>	-2%	102.0%	どちらかといえば向上	どちらかといえば高水準
1-2	誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進する	B 社会動態数(各年1月から12月までの人数で、当該年以前5か年の平均)*	人	60.8人	93.8人	64.2人	<b>48.4人</b>	111人	<b>55.6人</b>	7人	50.1%		
1-2	誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進する	C 空き家に入居した件数(累計)* 空き家バンク	件	—	—	—	<b>0件</b>	20件	<b>0件</b>	0%	0.0%		
1-2	誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進する	D いい那珂暮らし応援団による情報発信数	件	—	—	346件	<b>356件</b>	300件	<b>234件</b>	-122件	78.0%		
1-3	市民との協働によるまちづくりを推進する	A まちづくり活動に参加している市民の割合*	%	44.4%	44.3%	45.0%	<b>38.5%</b>	49.0%	<b>38.4%</b>	0%	78.4%	どちらかといえば低下	同水準
1-3	市民との協働によるまちづくりを推進する	B 市民活動団体数*	団体	227団体	238団体	234団体	<b>231団体</b>	245団体	<b>226団体</b>	-5人	92.2%		
1-3	市民との協働によるまちづくりを推進する	C 市の行政情報を把握していると答えた人の割合*	%	91%	87%	91%	<b>92%</b>	96.0%	<b>88.0%</b>	-4%	91.7%		
1-3	市民との協働によるまちづくりを推進する	D 市民からの意見、提案等件数*	件	154件	122件	108件	<b>129件</b>	120件	<b>131件</b>	2件	109.2%		
1-3	市民との協働によるまちづくりを推進する	E 市民と話そうふれあい座談会の開催件数	件	5件	5件	4件	<b>3件</b>	6件	<b>5件</b>	2件	83.3%		
1-4	互いに尊重し合う社会の形成を図る	A 人権が侵害されたと感じたことがあると答えた市民の割合*	%	未把握	11.4%	11.2%	<b>11.4%</b>	10.4%	<b>12.0%</b>	1%	115.4%	どちらかといえば向上	どちらかといえば高水準
1-4	互いに尊重し合う社会の形成を図る	B 家庭における男女の立場が平等であると答えた市民の割合*	%	37.7%	38.6%	41.1%	<b>42.4%</b>	44.6%	<b>40.3%</b>	-2%	90.4%		
1-4	互いに尊重し合う社会の形成を図る	C 職場における男女の立場が平等であると答えた市民の割合*	%	19.9%	22.4%	24.8%	<b>25.0%</b>	29.0%	<b>24.5%</b>	-1%	84.5%		
1-4	互いに尊重し合う社会の形成を図る	D 戦争パネル展アンケートでよかったと答えた市民の割合	%	73%	79%	81%	<b>83.2%</b>	90.0%	<b>79.8%</b>	-3%	88.7%		

## 施策評価総括表(成果指標一覧)

施策番号 (2次総計前期)	施策名 (2次総計前期)	成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(目標達成は着色)				時系列比較 (5年前)	近隣比較 (直近)
				実績値	実績値	実績値	b'実績値	a 目標値	b 実績値	b-b' 伸び	b/a		
2-1	災害に強いまちをつくる	A 市有公共施設の耐震化率*	%	91.1%	92.4%	94.4%	<b>95.5%</b>	95.0%	100.0%	5%	105.3%	どちらかといえば向上	同水準
2-1	災害に強いまちをつくる	B 自主防災組織数*	団体	53組織	62組織	64組織	<b>68組織</b>	69組織	<b>67組織</b>	-1組織	97.1%		
2-1	災害に強いまちをつくる	C 災害が少ない又は必要な対策が取られているため、安全な生活が送れていると感じる市民の割合*	%	—	48.2%	48.4%	<b>47.5%</b>	54.0%	<b>50.8%</b>	3%	94.1%		
2-1	災害に強いまちをつくる	D 普通救命講習会受講者数*	人	815人	832人	570人	<b>797人</b>	865人	<b>778人</b>	-19人	89.9%		
2-2	犯罪を防ぐまちをつくる	A 犯罪が少ない又は必要な対策が取られているため、安全な生活が送れていると感じる市民の割合*	%	51.5%	36.7%	35.7%	<b>34.7%</b>	40.3%	<b>43.9%</b>	9%	108.9%	どちらかといえば向上	同水準
2-2	犯罪を防ぐまちをつくる	B 自警団組織率*	%	95.6%	95.6%	95.6%	<b>95.7%</b>	97.1%	<b>97.1%</b>	1%	100.0%		
2-2	犯罪を防ぐまちをつくる	C 刑法犯認知件数	件	466件	509件	461件	<b>385件</b>	430件	<b>384件</b>	-1件	89.3%		
2-2	犯罪を防ぐまちをつくる	D 人口1,000人当たりの犯罪率	‰	8.587‰	9.407‰	8.553‰	<b>7.143‰</b>	8.068‰	<b>7.166‰</b>	0.023‰	—		
2-2	犯罪を防ぐまちをつくる	E 人口1,000人当たりの消費者問題相談件数	件	4.12件	3.97件	4.10件	<b>5.30件</b>	3.78件	<b>4.55件</b>	-1件	120.4%		
2-3	交通安全を推進する	A 交通事故件数*	件	317件	280件	259件	<b>210件</b>	273件	<b>161件</b>	-49件	59.0%	かなり向上	同水準
2-3	交通安全を推進する	B 交通事故死者数	人	4人	1人	4人	<b>2人</b>	0人	<b>2人</b>	0人	—		
2-3	交通安全を推進する	C 交通事故負傷者数	人	421人	366人	325人	<b>269人</b>	355人	<b>206人</b>	-63人	58.0%		
2-4	健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る	A 苦情件数①(大気、騒音、振動、悪臭など)*	件	88件	44件	85件	<b>80件</b>	41件	<b>41件</b>	-39件	100.0%	どちらかといえば向上	同水準
2-4	健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る	B 苦情件数②(空き地管理)*	件	79件	76件	66件	<b>77件</b>	72件	<b>59件</b>	-18件	81.9%		
2-4	健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る	C 不法投棄処理件数*	件	115件	130件	126件	<b>124件</b>	108件	<b>110件</b>	-14件	101.9%		
2-5	地球にやさしい持続可能な社会への転換を図る	A 可燃ごみ排出量*	t	14,899t	14,532t	14,721t	<b>14,990t</b>	14,100t	<b>14,992t</b>	2t	106.3%	どちらかといえば向上	どちらかといえば高水準
2-5	地球にやさしい持続可能な社会への転換を図る	B 資源物回収量*	t	1,738t	1,605t	1,645t	<b>1,721t</b>	1,750t	<b>2,024t</b>	303t	115.7%		

## 施策評価総括表(成果指標一覧)

施策番号 (2次総計前期)	施策名 (2次総計前期)	成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(目標達成は着色)				時系列比較 (5年前)	近隣比較 (直近)
				実績値	実績値	実績値	b'実績値	a 目標値	b 実績値	b-b' 伸び	b/a		
2-6	利便性の高い交通基盤を整える	A 道路改良率*	%	24.64%	25.28%	26.05%	<b>26.67%</b>	26.30%	<b>27.34%</b>	1%	104.0%	横ばい	かなり低水準
2-6	利便性の高い交通基盤を整える	B 歩道設置率*	%	7.52%	7.70%	7.93%	<b>8.00%</b>	7.85%	<b>8.18%</b>	0%	104.2%		
2-6	利便性の高い交通基盤を整える	C 日常において移動に不便を感じていない市民の割合*	%	63.39%	66.13%	66.14%	<b>68.90%</b>	72.40%	<b>65.00%</b>	-4%	89.8%		
2-6	利便性の高い交通基盤を整える	D ひまわりタクシー利用者数*	人	14,897人	13,932人	13,473人	<b>15,062人</b>	16,500人	<b>19,704人</b>	4,642人	119.4%		
2-7	自然環境と調和した魅力的な都市づくりを推進する	A 宅地化率*	%	61.5%	62.0%	62.6%	<b>63.0%</b>	63.0%	<b>63.1%</b>	0%	100.2%	どちらかといえば向上	同水準
2-7	自然環境と調和した魅力的な都市づくりを推進する	B 区域指定内開発面積(H29以降の累計)*	m <sup>2</sup>	—	—	8,173m <sup>2</sup>	<b>17,189m<sup>2</sup></b>	10,000m <sup>2</sup>	<b>22,228m<sup>2</sup></b>	5,039m <sup>2</sup>	222.3%		
2-7	自然環境と調和した魅力的な都市づくりを推進する	C 幹線街路整備率(市街化区域内)*	%	73.3%	74.2%	74.2%	<b>74.2%</b>	77.0%	<b>76.3%</b>	2%	99.1%		
2-7	自然環境と調和した魅力的な都市づくりを推進する	D 都市計画法に基づく勧告件数*	件	0件	0件	0件	<b>0件</b>	0件	<b>0件</b>	0件	—		
2-8	安定的に水道水を供給する	A 配水管網の耐震化率*	%	10.1%	11.7%	12.7%	<b>14.6%</b>	14.5%	<b>16.3%</b>	2%	112.4%	どちらかといえば向上	どちらかといえば高水準
2-8	安定的に水道水を供給する	B 水道法に基づく水質基準の適合率	%	100.0%	100.0%	100.0%	<b>100.0%</b>	100.0%	<b>100.0%</b>	0%	100.0%		
2-8	安定的に水道水を供給する	C 配水管の事故件数	件	16件	12件	12件	<b>16件</b>	11件	<b>9件</b>	-7件	81.8%		
2-8	安定的に水道水を供給する	D 有収率	%	87.5%	86.9%	88.5%	<b>88.3%</b>	90.0%	<b>89.1%</b>	1%	99.0%		
2-8	安定的に水道水を供給する	E 経常収支比率	%	124.3%	114.3%	90.9%	<b>121.1%</b>	107.6%	<b>124.9%</b>	4%	116.1%		
2-9	効率的に生活排水を処理する	A 汚水処理人口普及率*	%	79.2%	80.9%	81.7%	<b>82.5%</b>	84.0%	<b>83.3%</b>	1%	99.2%	どちらかといえば向上	どちらかといえば低水準
2-9	効率的に生活排水を処理する	B 水洗化率*	%	96.6%	97.0%	97.4%	<b>98.0%</b>	97.0%	<b>94.7%</b>	-3%	97.6%		



## 施策評価総括表(成果指標一覧)

施策番号 (2次総計前期)	施策名 (2次総計前期)	成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(目標達成は着色)				時系列比較 (5年前)	近隣比較 (直近)
				実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b-b' 伸び	b/a		
3-1	安心して子どもを産み育てられる環境を整える	A 安心して子どもを生み育てられると感じている市民の割合*	%	49.1%	47.3%	47.3%	<b>63.9%</b>	52.5%	<b>48.9%</b>	-15%	93.1%	横ばい	どちらかといえば低水準
3-1	安心して子どもを産み育てられる環境を整える	B 年間出生数*	人	375人	343人	391人	<b>362人</b>	340人	<b>340人</b>	-22人	100.0%		
3-1	安心して子どもを産み育てられる環境を整える	C 子育て支援センター利用者数*	人	23,266人	24,549人	21,651人	<b>22,309人</b>	24,890人	<b>16,679人</b>	-5,630人	67.0%		
3-1	安心して子どもを産み育てられる環境を整える	D 保育所等利用待機児童数(4月1日現在)	人	0人	27人	6人	<b>27人</b>	0人	<b>13人</b>	-14人	-		
3-2	高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える	A 生きがいを持っていると答えた高齢者の割合*	%	89.4%	86.9%	89.4%	<b>83.2%</b>	90.0%	<b>84.2%</b>	1%	93.6%	どちらかといえば向上	同水準
3-2	高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える	B 高齢者クラブ会員数	人	1,461人	1,391人	1,267人	<b>1,228人</b>	1,500人	<b>1,227人</b>	-1人	81.8%		
3-2	高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える	C シルバー人材センター登録者数	人	281人	302人	310人	<b>310人</b>	340人	<b>321人</b>	11人	94.4%		
3-2	高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える	D 要介護認定率	%	14.9%	15.2%	15.2%	<b>14.9%</b>	16.6%	<b>15.0%</b>	0%	90.4%		
3-2	高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える	E 施設入所者数(特養+老健+療養型)	人	499人	533人	481人	<b>466人</b>	590人	<b>498人</b>	32人	84.4%		
3-3	障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える	A 身近な人の障がい者「理解度」*	%	未調査	未調査	57.0%	未調査	62.5%	未調査	-	-	どちらかといえば向上	同水準
3-3	障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える	B まちの「住みよさ度」*	%	未調査	未調査	66.3%	未調査	70.0%	未調査	-	-		
3-3	障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える	C 社会の中で障がい者理解が深まっていると感じる市民の割合	%	未調査	未調査	34.9%	未調査	-	未調査	-	-		
3-3	障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える	D 街中で困っている障がい者の手助けをする市民の割合	%	未調査	未調査	60.2%	未調査	-	未調査	-	-		

## 施策評価総括表(成果指標一覧)

施策番号 (2次総計前期)	施策名 (2次総計前期)	成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(目標達成は着色)				時系列比較 (5年前)	近隣比較 (直近)
				実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b-b' 伸び	b/a		
3-4	家庭や地域で支えあう福祉環境を整える	A あん・しん・ねっと登録者数*	人	461人	450人	443人	374人	465人	399人	25人	85.8%	どちらかといえば向上	どちらかといえば高水準
3-4	家庭や地域で支えあう福祉環境を整える	B ファミリーサポート会員数(提供会員)*	人	58人	61人	58人	62人	62人	62人	0人	100.0%		
3-4	家庭や地域で支えあう福祉環境を整える	C 民生委員・児童委員活動日数	日	16,990日	16,512日	16,401日	16,150日	16,150日	15,857日	-293日	98.2%		
3-4	家庭や地域で支えあう福祉環境を整える	D 生活困窮者新規相談件数	件	19件	18件	16件	16件	21件	37件	21件	176.2%		
3-4	家庭や地域で支えあう福祉環境を整える	E 福祉環境に不安を感じない割合	%	20%	19%	19.0%	26.1%	28.0%	22.9%	-3%	81.8%		
3-5	適切な医療が受けられる環境の充実を図る	A 必要なときに適切な医療が受けられると思っている市民の割合*	%	68%	67%	66%	73.1%	68.0%	73.2%	0%	107.6%	どちらかといえば向上	同水準
3-5	適切な医療が受けられる環境の充実を図る	B かかりつけ医を持っている市民の割合*	%	69%	70%	68%	71.0%	71.0%	71.9%	1%	101.3%		
3-6	健康で生きがいを持って暮らせる保健体制の充実を図る	A 特定健康診査受診率*	%	38.7%	41.5%	42.3%	42.5%	48.0%	42.3%	0%	88.1%	横ばい	どちらかといえば高水準
3-6	健康で生きがいを持って暮らせる保健体制の充実を図る	B 特定保健指導実施率*	%	66.2%	73.9%	61.1%	35.3%	75.0%	65.4%	30%	87.2%		
3-6	健康で生きがいを持って暮らせる保健体制の充実を図る	C 健康であると感じている人の割合*	%	78.2%	78.7%	74.8%	75.4%	80.0%	77.0%	2%	96.3%		
3-6	健康で生きがいを持って暮らせる保健体制の充実を図る	D 健康のため日頃から取組みを実施している市民の割合	%	97.4%	96.8%	97.2%	未調査	97.0%	96.6%	-	99.6%		
3-6	健康で生きがいを持って暮らせる保健体制の充実を図る	E 日頃からスポーツに取り組んでいる市民の割合	%	37.6%	38.4%	37.8%	38.0%	45.0%	61.7%	24%	137.1%		

## 施策評価総括表(成果指標一覧)

施策番号 (2次総計前期)	施策名 (2次総計前期)	成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(目標達成は着色)				時系列比較 (5年前)	近隣比較 (直近)
				実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b-b' 伸び	b/a		
4-1	豊かな心を育む学校教育の充実を図る	A 難しいことでも失敗を恐れず挑戦する生徒の割合*	%	70.0%	66.9%	68.3%	未調査	69.0%	70.4%	-	102.0%	横ばい	同水準
4-1	豊かな心を育む学校教育の充実を図る	B 体カテストの県平均を上回った児童生徒の割合*	%	59.0%	58.6%	60.5%	62.5%	60.0%	55.5%	-7%	92.5%		
4-1	豊かな心を育む学校教育の充実を図る	C 不登校の長期欠席児童生徒の割合*	%	1.61%	1.35%	1.39%	1.63%	0.80%	1.39%	0%	173.8%		
4-2	未来を担う青少年の健全育成を図る	A 子ども会加入率*	%	56.4%	51.6%	46.5%	44.0%	46.0%	40.7%	-3%	88.5%	どちらかといえば低	どちらかといえば高
4-2	未来を担う青少年の健全育成を図る	B 家庭教育学級参加者数*	人	2,798人	2,854人	2,445人	3,044人	3,120人	2,851人	-193人	91.4%		
4-3	生涯にわたり学ぶことができる環境を整える	A 学習活動をしている市民の割合*	%	24.8%	24.8%	24.3%	24.4%	28.0%	25.4%	1%	90.7%	どちらかといえば低下	かなり高水準
4-3	生涯にわたり学ぶことができる環境を整える	B 市民一人当たりの図書館資料貸出数*	冊	8.5冊	8.5冊	8.3冊	8.1冊	9.2冊	7.2冊	-0.90冊	78.3%		
4-4	スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える	A 体育施設利用者数*	人	232,379人	234,844人	277,312人	285,090人	245,000人	284,921人	-20,169	108.1%	どちらかといえば向上	同水準
4-4	スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える	B 日頃からスポーツに取り組んでいる市民の割合*	%	37.6%	38.4%	37.8%	38.0%	43.0%	61.7%	24%	143.5%		
4-4	スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える	C 体育協会加盟団体数(協会・連盟)	団体	19団体	19団体	18団体	18団体	18団体	18団体	0団体	100.0%		
4-4	スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える	D 体育協会連盟(協会)登録人数	人	2,528人	2,488人	2,473人	2,469人	2,484人	2,406人	-63人	96.9%		
4-4	スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える	E スポーツ少年団登録人数	人	679人	612人	565人	561人	532人	521人	-40人	97.9%		
4-5	歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る	A 歴史資産・伝統文化が適切に保存・継承され、活用が図られていると感じる市民の割合*	%	-	-	53.2%	41.9%	67.5%	42.8%	1%	63.4%	どちらかといえば低下	どちらかといえば高水準
4-5	歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る	B 指定文化財を知っている市民の割合*	%	65.4%	66.3%	66.9%	64.3%	72.0%	64.4%	0%	89.4%		
4-5	歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る	C 市歴史民俗資料館入館者数	人	16,310人	16,105人	15,677人	14,373人	15,000人	12,010人	-2,363	80.1%		
4-6	多様な文化と交流する機会の充実を図る	A 国際交流活動・友好都市交流活動参加者数*	人	461人	594人	666人	562人	635人	572人	10人	90.1%	横ばい	どちらかといえば高水準

## 施策評価総括表(成果指標一覧)

施策番号 (2次総計前期)	施策名 (2次総計前期)	成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(目標達成は着色)				時系列比較 (5年前)	近隣比較 (直近)
				実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b-b' 伸び	b/a		
5-1	活力ある農業の振興を図る	A 担い手への農地集積率*	%	16.7%	19.3%	21.3%	<b>20.2%</b>	25.0%	<b>20.3%</b>	0%	81.2%	かなり向上	同水準
5-1	活力ある農業の振興を図る	B 認定農業者数*	人	86人	86人	87人	<b>84人</b>	90人	<b>91人</b>	7人	101.1%		
5-2	地域に活力をもたらす商工業の振興を図る	A 商品販売額*	億円	未調査	756億円	未調査	未調査	694億円	未調査	-	-	横ばい	同水準
5-2	地域に活力をもたらす商工業の振興を図る	B 従業員数(商業)*	人	未調査	2,930人	未調査	未調査	2,710人	未調査	-	-		
5-2	地域に活力をもたらす商工業の振興を図る	C 製造品出荷額*	億円	未調査	490億円	527億円	<b>504億円</b>	540億円	<b>504億円</b>	0	93.3%		
5-2	地域に活力をもたらす商工業の振興を図る	D 従業員数(工業)*	人	未調査	2,399人	2,161人	<b>2,000人</b>	2,570人	未公表	-	-		
5-2	地域に活力をもたらす商工業の振興を図る	E 法人市民税額	千円	359,603千円	390,841千円	371,663千円	<b>371,319千円</b>	360,000千円	<b>347,985千円</b>	-23,334千円	96.7%		
5-3	地域資源を活かした観光の振興を図る	A 観光入込客数*	人	290,400人	240,200人	266,000人	<b>235,400人</b>	285,000人	<b>229,190人</b>	-6,210	80.4%	どちらかといえば低下	どちらかといえば低水準

## 施策評価総括表(成果指標一覧)

施策番号 (2次総計前期)	施策名 (2次総計前期)	成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(目標達成は着色)				時系列比較 (5年前)	近隣比較 (直近)
				実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b-b' 伸び	b/a		
6-1	効果的・効率的な行政運営を推進する	A 行政サービスに対する市民の満足度*	%	56.4%	53.9%	69.8%	<b>71.6%</b>	69.5%	<b>68.5%</b>	-3%	98.6%	どちらかといえば向上	どちらかといえば高水準
6-1	効果的・効率的な行政運営を推進する	B 職員一人当たりの人口	人	115人	115人	115人	<b>115人</b>	115人	<b>113人</b>	-2人	98.3%		
6-2	健全な財政運営を図る	A 経常収支比率*	%	89.7%	91.7%	90.9%	<b>90.9%</b>	90.5%	<b>93.1%</b>	2%	102.9%	横ばい	同水準
6-2	健全な財政運営を図る	B 実質公債比率	%	7.2%	6.5%	4.7%	<b>3.8%</b>	6.0%	<b>3.9%</b>	0%	65.0%		
6-2	健全な財政運営を図る	C 徴収率	%	94.4%	95.5%	96.3%	<b>96.7%</b>	96.5%	<b>96.9%</b>	0%	100.4%		
6-2	健全な財政運営を図る	D 自主財源比率	%	43.4%	46.3%	46.2%	<b>46.4%</b>	47.5%	<b>43.2%</b>	-3.2%	90.9%		
6-3	多様な行政サービスを提供する	A 窓口サービスが充実していると感じている市民の割合*	%	61.09%	63.07%	62.85%	<b>59.79%</b>	72.00%	<b>59.26%</b>	-1%	82.3%	どちらかといえば向上	同水準
6-3	多様な行政サービスを提供する	B 行政サービスに対する市民の満足度*	%	56.40%	53.92%	69.74%	<b>71.62%</b>	69.50%	<b>68.47%</b>	-3%	98.5%		
6-3	多様な行政サービスを提供する	C 木曜日の窓口時間延長による取扱い件数(1日平均)	件	56件	63件	64件	<b>62件</b>	65件	<b>88件</b>	26件	135.4%		
6-3	多様な行政サービスを提供する	D 日曜日の窓口開庁による取扱い件数(1日平均)	件	50件	63件	52件	<b>52件</b>	65件	<b>49件</b>	-3件	75.4%		
6-3	多様な行政サービスを提供する	E 住民票コンビニ交付件数(月平均)	件	—	13件	16件	<b>25件</b>	40件	<b>72件</b>	47件	180.0%		